

【参考】各年度の二酸化炭素排出係数（電力）を使用した場合【排出量実績】

2007（平成19）年度において、江戸川区全体で排出された二酸化炭素排出量は、244万4千トンでした。

「エコタウンえどがわ推進計画」の基準年としている2004年度と比較して、2万7千トン(1.1%)の増加となります。前年度の2006年度との比較では、22万6千トン(10.2%)の増加となります。

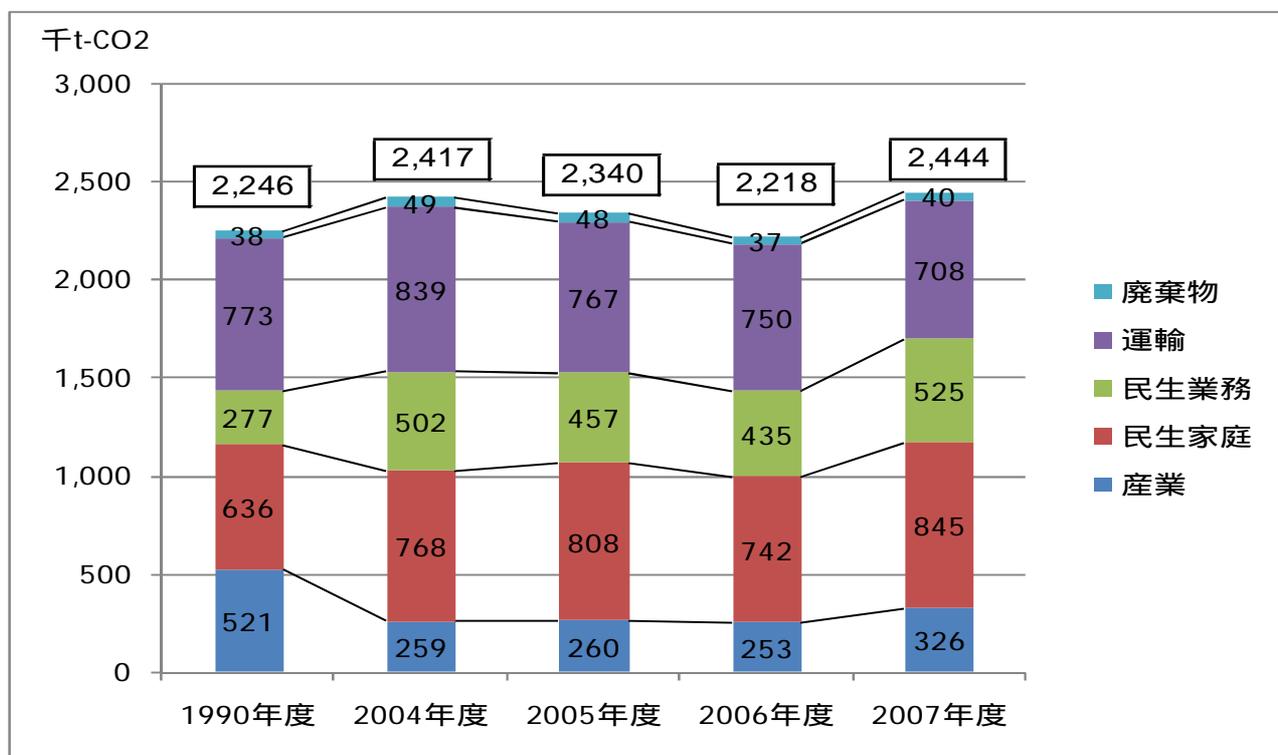
2007年度は、新潟県中越沖地震による柏崎原子力発電所停止の影響を受け、火力発電による発電量の割合が大きかったため、二酸化炭素排出係数が大きくなりました。

二酸化炭素排出量の経年変化

単位：千トン - CO2

部門	1990年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
廃棄物	38	49	48	37	40
運輸	773	839	767	750	708
民生業務	277	502	457	435	525
民生家庭	636	768	808	742	845
産業	521	259	260	253	326
合計	2,246	2,417	2,340	2,218	2,444
基準年比	-	基準年	-3.2%	-8.2%	+1.1%
区民1人当たり	4.0トン	3.7トン	3.6トン	3.4トン	3.7トン

端数を四捨五入しているため、表中の合計と合計値が合わない場合があります。



端数を四捨五入しているため、合計値やパーセンテージ等が合わない場合があります。